

かすが



すべての子どもが 仲間とともに いきいきと学べる 春日小学校

「フリー参観」を行います！ 9/18(木) 2校時～6校時

保護者の皆様だけでなく、地域の皆様の来校もお待ちしております(#.~#)

子どもたちが頑張っている様子だけでなく、教職員がどのような授業をしているのか、子どもたちに向き合っているのかなど、様々な観点で春日小学校を参観してください。

※（ ）は教室以外

	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
1年1組	いのちをまもる教室	国語	体育(体育館)	算数	—
1年2組	いのちをまもる教室	国語	体育(体育館)	算数	—
2年1組	算数	命を守る安全教室	音楽	学年交流(体育館)	—
2年2組	音楽	命を守る安全教室	算数	学年交流(体育館)	—
3年1組	国語	音楽	算数	図工	図工
3年2組	音楽	図工	算数	外国語(外国語教室)	図工
3年3組	外国語(外国語教室)	算数	道徳	図工	図工
4年1組	国語	算数	理科(理科室)	音楽(音楽室)	図工
4年2組	算数	図工	音楽(音楽室)	国語	社会
4年3組	社会	国語	算数	理科(理科室)	理科(理科室)
5年1組	音楽(音楽室)	理科(理科室)	外国語(外国語教室)	総合(体育館)	国語
5年2組	理科(理科室)	外国語(外国語教室)	算数	総合(体育館)	社会
5年3組	算数	国語	社会	総合(体育館)	外国語(外国語教室)
6年1組	国語	音楽(音楽室)	体育(体育館)	総合	算数
6年2組	算数	社会	体育(体育館)	図工	総合
6年3組	社会	算数	体育(体育館)	総合	体育(体育館)

※「なかよし学級」の参観は、なかよし学級で学ぶお子さんの保護者のみが可能です。

【生命(いのち)の安全教育】

法務局より人権擁護委員さんを派遣していただき、1年生(2校時)、2年生(3校時)で行います。『自分の体はとても大事で、自分のもの』を学び、自分も友だちも、みんな大切な存在であることを(あらためて)学びます。一般社団法人「人間と性 教育研究協議会」(事務局・東京)では令和18年に「乳幼児の性と性教育サークル」を立ち上げ、このサークルの代表者は、「自分の体はとても大切で自分だけのものであることを、保護者や意識し、どんなに小さな子どもでも、一人の人間として尊重することが大切」と話しています。

これらのことも踏まえて、人権擁護委員さんに、わかりやすく授業をしていただきます。

1・2年生に限らず、他学年の保護者の皆様、もちろん地域の皆様も子どもたち一緒に学んでください。

【保護者向け情報リテラシー研修会】

大阪府教育庁ネット対応アドバイザーである篠原嘉一氏による講演動画を **10 時 40 分**より放映します。【場所：**家庭科室**】（放映時間は、約1時間）

子どもたちが、スマートフォンやタブレット等を利用する機会が増え、その中に潜む危険について説明します。この機会を通して、お子さんといっしょにスマートフォン等を利用する際の注意や危険性を再確認するとともに、安全な利用方法について理解する機会にしていきたいと思います。

【観ていただきたいポイント】

- ①子どもたちが、課題をもって(問題を理解して)、自ら進んで学習に取り組んでいる。
- ②子どもたちが、仲間や友だちとともに、「対話」を通して学びを深めている。
- ③子どもたちが、「教えて」「わからない」と安心して仲間に伝えながら、学びあっている。
- ④先生の説明や指示が明確で、わかりやすい。
- ⑤先生が、子どもたちの考えや意見等を大切にしながら授業を進めている。
- ⑥先生が、子どもたちをつなげ、子ども同士の学びが活性化するように努めている。
- ⑦すべての子どもが、安心して過ごせる教室になっている。
- ⑧子どもたちや教職員が、元気にあいさつをしている。
- ⑨教室や廊下等が、整理整頓されている。

9月は、「いじめ未然防止啓発月間」です

枚方市では、子どもたちをいじめから守り、社会全体でいじめの未然防止に取り組むことへの理解及び協力を求めるため、9月を「**いじめ未然防止啓発月間**」としています。

【いじめ未然防止のためのそれぞれの役割】

（枚方市いじめ防止基本方針（概要版）より）

●学校：安心して学び、生活できる学校づくり

- ・ いじめのない人間関係が形成できるよう、子どもを指導・支援します。
- ・ いじめアンケート等、いじめの早期発見、早期解決に向けた取り組みを行います。
- ・ 教職員一人ひとりが人権意識を高め、いじめや体罰の未然防止に向けた研修や体制を整備します。

●子ども：みんなで協力していじめをなくす

- ・ 「いじめかな」と思ったら、その当事者に声をかけたり、周りの大人に相談したりします。

●保護者：日頃からコミュニケーションを

- ・ 子どもの話をよく聞き、小さな変化を見逃しません。
- ・ 学校や地域の人々等、子どもを見守っている人々とのコミュニケーションを大切にし、情報交換をします。
- ・ 「いじめかな」と思ったら、速やかに学校や関係機関に相談、通報します。

●地域：学校・保護者と連携した子どもの見守り

- ・ 地域は、学校・保護者・関係機関と連携して情報提供し、いじめの未然防止に努めます。
- ・ 子どもにかかわる諸機関は、相互に連携して、子どもの健全育成に努めます。



「見て見ぬフリ」も、
ダメ！です。

「いじめは、どの子どもにも、どの集団でもおこりうる重大な人権侵害で、決して許されるものではない」ということを念頭に起き、いじめの未然防止をするとともに、いじめの早期発見・早期対応をして参ります。

「いじめ防止対策推進法」の第2条に、『「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等、当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。』と明記されています。

このことから、「からかい」や「じゃれあい」等、「この程度？」と第三者が思うことでも、「**「された側」が心身の苦痛を感じているものは「いじめ」として捉え、学校も子どもも保護者も対応する必要があります。**自分がされたら「いやだな」と思うことを、相手に言ったり、したりしないということが基本ですし、自分は平気でも、相手が「いやだな」「つらいな」と思えば、「いじめ」になることも知っておく必要があります。人の感じ方は、それぞれ違います。どうやって言えば、正しく相手に伝わるのか、相手を傷つける言葉や暴力で解決できることはあるのかなど、一人ひとりがじっくりと考えたいところです。

また、誰もが「いじめの被害者」にもなり得ますし、「いじめの加害者」にもなり得ます。多くの場合、「やった」「やられた」の関係で被害と加害が逆転することもあります。「前に、〇〇されたから。」という理由を述べることもあります。それは「いじめてよい」という理由につながりません。だからこそ、特に、私たち教職員や保護者の皆様、周囲の大人は、「つらい」と感じている子どもの話を傾聴するとともに、それまでの背景や人間関係についても聴き取り、冷静に判断し、対応する必要があります。**要は、普段から、子どもの話を聴くことがとても大切だということです。**「おうちの人に心配をかけたくない。」「友だちとの関係が壊れてしまうかもしれない。」「仲間はずれにされてしまうかもしれない。」と子どもなりにいろいろと悩み、考える中で、いじめられていても、誰にも相談できず、ずっと我慢をしている子どももいるかも知れません。すべての子どもが、安心して相談できるよう、私たち大人は、いつでも話が聞けるようにしておくことが大切です。

【学校教育自己診断アンケート（1回目）】 *「わからない」の回答は省略

子どもたちの「感覚」です。おおむね、肯定的回答が多いのですが、注目するのは否定的回答をしている子どももいるということです。自分の気持ちや状況を「伝えられない」子どももいます。子どもに、「話しなさい」ではなく、学校や家庭で、**「どうしたら、子どもの気持ちや想いを聴くことができるのか」**という観点で考え、すべての子どもに寄り添った対応をしたいと考えます。また、お子さんのことで心配な点があるときは、いつでも相談してください。学校からも相談させていただく場合もあります。

■先生は、自分たちの意見や考えを大切にしてくれる。

○1・2年(肯 91.1% 否 2.2%) ○3・4年(肯 88.3% 否 5.6%) ○5・6年(肯 93.3% 否 3.8%)

■困ったり、不安になったとき、先生や学校にいる大人に相談できる。

○1・2年(肯 78.9% 否 11.1%) ○3・4年(肯 69% 否 16.8%) ○5・6年(肯 82% 否 8.3%)

■クラスは、自分も友だちも大切にし、安心できるところだ。

○1・2年(肯 94.4% 否 3.3%) ○3・4年(肯 84.5% 否 7.8%) ○5・6年(肯 86.5% 否 6.8%)

■友だちと考えていることがちがっても、友だちのことをわかってほしい。

○1・2年(肯 84.5% 否 6.7%) ○3・4年(肯 88.4% 否 7.1%) ○5・6年(肯 84.2% 否 9.8%)

■自分は、まわりの人(家族や先生、地域の人)から大切にされている。

○1・2年(肯 86.7% 否 4.4%) ○3・4年(肯 80.7% 否 9%) ○5・6年(肯 81.2% 否 7.5%)

いつもピカピカで、「ありがとう！」が学校中にあふれる春日小学校

今月の行事予定

1日(月) アウトリーチ事業(5、6年生)

二測定(2年) 心 SC

2日(火) 二測定(1年)

3日(水) 地震火災避難訓練

4日(木) 非行防止教室(5年生)

5日(金) 芸術鑑賞会 諸費振替日①

8日(月) クラブ 心

12日(金) 4時間授業 13時20分下校

16日(火) 運動会係活動④ 諸費振替日②

17日(水) 4時間授業 13時20分下校

18日(木) フリー参観(2～6時間目)

22日(月) 運動会係活動① 心

29日(月) 運動会係活動② 心 SC

心は心の相談室 開室日

SCはスクールカウンセラー来校日

《学校の電話について》 春日小学校 050-7102-9024

保護者から学校への電話は、今まで通り上記の電話番号にかけてください。
学校から保護者への電話は、基本的に携帯電話からになります。

《070-2299-4165》

《070-2299-4166》

《080-4171-6563》

《080-7034-3950》

この4つの電話番号は、春日小学校からです。登録をお願いします。

熱中症予防をしましょう！

まだまだ暑い日が続きます。また、9月16日より運動会の練習が始まりますので、毎日、水筒を準備して、こまめに水分を取るようにしましょう。水分は、いつもより多めに持ってきてください。それでも不足してしまった場合は、職員トイレ前の給水機で給水してください。熱中症対策として学校では引き続きこまかな水分補給とエアコンが稼働する体育館での体育の授業等、指導を行っていきます。登下校中においても、水分補給をするなど、熱中症対策をするように話をしていますが、ご家庭でも、お子さんへの注意喚起をお願いします。

なお、朝ごはんを食べる、早寝早起きをするなど、規則正しい生活習慣を整えてください。くれぐれも、夜遅くまでゲームやスマートフォンを使うことがないよう、家庭での約束も徹底してください。